

しろね

平成3年 8月

美しい 自然のあるまち

昭和60年ごろから生ゴミ処理にコンポスターを使っているという山田典子さん(上茨)。「夏のゴミはかさ張りますが、腐ると3分の1くらいになり、畑やナシの木の根元に置いて肥料にしています。ゴミが増えているということですが、みんなが出すものだから、私1人くらいイイコテと思ってしまうが。一人ひとりが大変なことだと思わなければ。」



主な内容

- 特集/ゴミ問題を考える
— 減量&リサイクル —
- まちの話題
- 市政短信

生ゴミはコンポスターでたい肥に



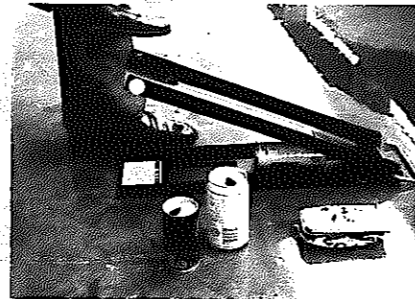
特集/ゴミを減らし、資源として再利用

近くのスーパーの牛乳パック回収に協力している青島クイさん、文子さん(中山)。「家族も多いので、牛乳は割合に飲みます。広告のチラシでパックを回収しているのを知り、すぐ出すようにしました。パックは捨てればゴミになるだけ。捨てるより役立ててもらった方がいいですから…。そんなに大したことじゃありません」と話します。

捨てればゴミ。役立ててもらえれば

▲空き缶つぶし機で減量、選別

白根ロータリークラブ環境保全委員会委員長の藤崎藤作さん(葵町)。同クラブではゴミの減量化に役立てるため、空き缶つぶし機を会員の家庭や職場で購入。空き缶を小さくすると同時に、磁石でアルミ缶とスチール缶を選別するこの道具。「環境美化や省資源、リサイクルという点から、学校や団体でもぜひ活用してもらいたい」とPRする藤崎さんです。



いい顔 PACHIRI!



7月18日、母子健康体操普及講習会で

大民謡流し 参加団体を募集します(参加賞あり)
 町通り(一の町)能登) 雨天はカルチャーセンター 民謡講習会
 8月9日(金)、17日(日)、23日(金)、25日(日)、19時30分~21時30分
 業厚生会館 白根商工会(〒373-4181) **ちようちんをせん**
 □代金1個1,000円 □8月20日(火)15時までに白根商工会へ申し込み、23日(金)15時までに代金を添えて受け取りに来てください

天体観察会 8月5日(日) 19時30分~21時(雨天は8月12日(日)に延期)
 根児童公園(市役所わき) □小学生以上(保護者同伴のこと)
 夏の星 植物・名前を調べる会 8月29日(日) 13時~17時
 白根地区理科教育センター(教育委員会庁舎内) □小学生以上 □名前を調べたい植物や昆虫の標本を、時間内に直接持つてきてください □白根地区理科教育センター(〒372-2924)へ

混合ルーステニス大会 白根フレンドリーテニスクラブ主催の第6回オープン大会 8月25日(日) 8時~
 □青年教育センターテニスコート □どなたでも □参加費13,000円(1組) □申し込みは8月17日(火)までにカルチャーセンター(〒373-6311)へ

市長杯争奪 ゴルフ大会 9月1日(日) 7時スタート □湯田上カントリークラブ □市内に在住または勤務する人 □競技方法18ホールSP、新ペリア方式 参加費12,000円(プレイ代金は別) 賞品 市長杯ほか多数 □8月20日(火)までに参加費を添え、カルチャーセンター(〒373-6311)、関根スポーツ店(〒373-2624)、大塚スポーツ店(〒372-1118)へ申し込みください

市民テニス大会 9月8日(日) 8時~ 雨天は9月15日(日) □青年教育センターテニスコートほか □どなたでも □クラス別男子A、同B、女子 参加費11,500円(当日徴収) 申し込み締め切り8月29日(木)カルチャーセンター(〒373-6311)へ

親子ジヨギング教室 白根ジヨギングクラブが主催します。夏休み、親子で体力づくりを 8月25日(日)までの毎週日曜日 6時~7時 □白根小グラウンド □どなたでも □広田竹雄(みの) □〒373-2361 か山口洋(桜町) □〒373-1906)へ

県立自然科学館 特別展からくりの世界 9月1日(日)まで □同館特別展示場 □入館者 □日本のからくり人形を中心に実物、模型を展示。日曜は特別実演も □同科学館(新潟市女池) □〒951-3331)へ

インドミニテイーラ画展 三千年の昔から母娘に受け継がれる芸術 8月6日(火)~31日(日) 10時~18時(木曜定休) □どなたでも □ナマステ1今日(安達京子:大通南1丁目) □〒951-230)へ

市町村サマージャンボ宝くじ 振興 1等前後賞合わせて1億円。この宝くじの収益金は市町村の災害対策とまちづくりなどに使われます □予約申し込み8月6日(火)まで 発売期間8月22日(木)~9月6日(金) □発売場11全国の宝くじ売り場

情報センター333

記名の説明
 □とき
 □ところ
 □対象者
 □内容
 □問い合わせ

情報センター333は、市民の皆さんから自由に使っていたくコーナーです。掲載申し込みは電話で、1日号は前月10日、15日号(お知らせ)は前月25日までに広報広聴係(〒373-0111)へご連絡ください。

数字で見る市勢

7月1日現在 ()内は前月比
 人口36,644人(+91人)
 男17,861人(+47人)
 女18,783人(+44人)
 世帯8,819世帯(+34世帯)

6月中の
 出生35人 死亡16人
 転入127人 転出55人

▶今月の特集に合わせ、広報でも再生紙で考えたが、今の紙で1年間の印刷契約をし、印刷屋も1年分を確保している。残念だが、新年度まで見送ることにした。▶ジュースなどの缶には「あきかんはくずごに」と書いてある。これを実行すると空き缶は「ごみ」になる。企業には、こんなところへの気配りも望みたい。そして私たちも…。(K)

▶ゴミ問題の取材を開始してからわが家のゴミは半分。コンポスターを購入して生ゴミは出さず、牛乳パックは回収に出す。▶「ゴミなんて出せばタダなのに」と言う母の経費・焼却場・埋め立て地・資源保護・再利用と、取材したての情報を一生懸命伝えた。母はそれを近所の友人に話し回った。少なくともこの辺りのゴミは減ったはずだ。(山)

▶6月22日茨曾根小の環境美化活動取材。特に目立ったのは空き缶。農業排水路や草むらにいっぱい投げ捨てられています。中には、わざと捨てたと思えないビールの空き缶の山が…。▶子供たちの袋は、見る見るいっばいに。途中で写真を撮るのをやめ、両手に空き缶袋の取材でした。写真に自信はなくても体力には自信があるのです。(渡)